

市社会福祉協議会 登録ボランティア紹介

市社会福祉協議会では、市内のボランティア活動の推進やボランティア活動団体の活動継続を支援しています。ここでは、登録ボランティアの一部を紹介します。ボランティア活動にご興味のある人は、ぜひ一度ご連絡ください。



☎市社会福祉協議会(☎0721(25)8200)

喫茶ボランティア「なごみ」



総合福祉会館で、利用者さんの「憩いの場」となれるように、元気とチームワークを大事にしながら活動しています。

金剛グループ



週2回、富美ヶ丘荘で活動しています。利用者からの依頼を受け、衣服の補修や買い物代行、施設のレクリエーション補助をしています。

トンボ



編み物・縫製や趣味の手芸技術をいかして、障がい者・高齢者へのお手伝いをしています。

日舞グループ



施設などでの行事や舞踊大会で見えていただくに喜んでもらえるよう、日々練習を重ねています。簡単な着物の着付け教室も行っています。

要約筆記サークル「はなみずき」



聴覚障がい者の方を対象に、話の内容を正確に速く、読みやすく伝えるための勉強をし、聴こえる人も、聴こえない人も情報を共有してつながっていく社会をめざして活動しています。

富田林自助具ボランティアグループ「とじぼ」



体の不自由な人が自立した日常生活を、より快適に送るために必要な、その人に合った道具を、依頼者と相談しながら手作りで制作しています。

ボランティアを依頼してみませんか？



▲YouTube

「こんなことをしてほしい」「こんなことで困っている」そんな時はボランティアを依頼してみませんか。市社会福祉協議会では、地域で活動するボランティア団体と、ボランティアを必要とされている人との橋渡しを行っています。まずはお気軽に、お電話またはホームページのお問合せフォームよりご相談ください。また、各団体の詳しい活動内容、活動風景をYouTubeでご覧いただけます。「ボランティアをしたい」「ボランティアを利用したい」そんな人はぜひご覧ください。

在宅ボランティアグループ「にんじん」



市内在住で、介護保険を受けていない人、一人暮らしの人など、高齢者に楽しく過ごして頂きたい！という思いから、バラエティに富んだレクリエーションを月1回開催しています。

点訳サークル



市からの依頼を受け、広報や議会だよりなどを点訳し、市と希望者に発送したり、個人からの依頼があれば、小説や説明書ができるだけ希望通りに点訳したりしています。

富田林災害ボランティア「スクラム」



災害に強い安心して住める町づくりを目標に、専門機関の指導のもと、防災に関する知識と情報を共有し、防災訓練や体験学習などの出前講座を行っています。

傾聴ボランティア「またあした」



「話し手」と「聞き手」の双方が信頼や心の触れ合う関係を大切にしながら、話し手が言いたいこと、伝えたいことを、思いやりと温かい心で真剣に受け止め、寄り添いながら「傾聴」しています。

とんだばやしおもちゃ病院



動かない、鳴らないおもちゃ、また思い出っばいのおもちゃを修理し、もう一度命を吹き込むことで、物を大切にする心を伝えられるよう活動しています。

富田林朗読ボランティアグループ「くさぶえ」



主に視覚障がいの人などのために、広報や新聞雑誌の抜粋を録音CDにし、情報をお届けしています。録音図書やプライベート図書、対面朗読などの依頼にも対応しています。